

建設の機械化

1994.4

No.530



◆巻頭言 着実に進むべき道	井上靖武	1
東京駅の改良工事概要	中井雅彦	3
東京国際フォーラム建設工事の技術 —建設上のハイライト—	吉川充	11
合成構造方式沈埋トンネルの施工 —大阪南港海底トンネル—	渋山晴夫・上野敏生・新開勝	20
トレビチューブ工法による大断面双設トンネルの施工 —本州四国連絡道路舞子トンネル南工区—	岡澤達男・春中紘一・金田勉	26
空頭制限下で杭打の施工実績 —広島新交通システム紙屋町交差点—	中塚豊三・鈴木洋二	32
温井ダムの施工機械設備	川上俊器	38
高濃度底泥浚渫船の開発と施工例 —SWAN 21 工法による水質浄化浚渫工事—	樋野和夫・寺本昭	44
◆ずいそう ローマの休日	志田悦子	48
◆ずいそう 「金丸座」こんぴら歌舞伎大芝居 —古いスケッチブックより—	谷本亘	50
油圧ショベル装着型スクリーンの開発と施工例	三好公生・田口光義	52
コンクリート表面水処理ロボットの開発	菊池公男・松本良三	55
建設機械用ディーゼルエンジンの排出ガス対策	島内智毅・岡崎達・赤城二郎	59
平成5年度除雪機械展示・実演会（金沢）見聞記	江本平	64

グラビヤ—平成5年度除雪機械展示・実演会（金沢）



◆わが工場 神戸製鋼所高砂製作所	影山勝弘	67
◆トピックス		71
◆海外情報		74
◆新工法紹介 03-95 タワークレーン自動運転システム/11-30 GPSによる無人運行管理(重機,船舶の無人化)/11-31 外壁タ イル診断システム	調査部会	76
◆新機種紹介	調査部会	79
◆文献調査 スコットランドの事故を調査するHSE/キャブの中の スパイが泥棒を捜し出す/ヨーロッパの目標を視野に入れた一連 の革新者/あっ!コンクリートに塩化物がない	文献調査委員会	84
◆整備技術 建設機械の重要保安部品の整備要領(5) 「移動式クレーン等のジブの整備要領」(その1)	整備部会	87
◆支部便り 「雲仙・普賢岳における無人化施工技術について」 の講演会	九州支部	92
◆統計 建設工事受注額・建設機械受注額の推移	調査部会	93
行事一覧		94
編集後記	(宮地・加藤)	98

◇表紙写真説明◇

ホイール式高性能アスファルトフィニッシャー
マイカイ・ノルテック株式会社

イタリア・ビテリ社製の最新モデル BB 660 型ホイール式アスファルトフィニッシャーは安全性を重視した機能を備え、油圧システムの圧力が低下した場合、自動的にブレーキがかかり、また機械的にそのブレーキを解除できるシステムとなっている。スクリードは 2 モデル選択でき、最大舗装幅 7.5 m、最大舗装厚 350 mm まで可能となっている。パーフィーダ、スク

リユールは合材量感知用のフィーダセンサの採用により自動制御され、またビテリ社独特のスクリユール回転方法により、骨材分離の少ない平坦性に優れた敷きならしが可能である。

＜本機の主な仕様＞

エンジン	カミンズ 6 BT 5.9 (ターボ)
	125.5 HP/2,300 rpm
作業重量	14,800 kg
作業速度	0-45 m/min
最大施工量	550 t/hr
舗装厚	5-350 mm
最大舗装幅	7.50 m